

＜第5回 若林地域会議 会議録＞

日時 令和6年8月23日（金） 19:00～20:45
場所 若林交流館 多目的ホール
出席者 委員 14名
事務局 吉澤支所長、川合主査、倉地主事
オブザーバー 太田市議

1 会長あいさつ〈省略〉

2 報告事項

(1) 第4回若林地域会議会議録について

高岡支所より報告

- ・口座振込依頼書の提出依頼
- ・カレンダー作成打合せ8月16日に実施
- ・各班の来年度実施する防災事業について

(2) 防災カレンダーの掲載内容について

高岡支所より報告

- ・2021年、2022年に作成したカレンダーの掲載情報から来年の掲載情報抜粋
- ・委員による投票及び投票用紙の回収

(3) 令和6年度協議事項の計画について

高岡支所より報告

- ・今年度の協議事項についての計画

3 協議事項

(1) (仮称) 防災フェスタの実施計画

高岡支所より説明

- ・前提条件をもとに地域会議としてイメージする防災フェスタについて共有

OAグループ

- ・開催日 (When)

地域行事を考慮すると4月から5月、11月から12月が良いのではないかと。一番は4月の2週目から3週目が良い。

- ・開催場所 (Where)

駐車場の数を考えると高岡コミセンが良いと思うが、若林地域の中心と考えると若林交流館が良い。ただ、若林交流館の場合は駐車場の問題は出てくる。

- ・ブース出展団体 (Who)

市の防災対策課、自衛隊、大学、企業、NHKに出展してほしい。

- ・どのようなブースを出展してもらうか (How)

自衛隊の演奏、活動の話を聞くブースがあると良い。またスタンプラリーにして様々なブースを体験するような仕組みが欲しい。多世代の人を呼ぶために有名人が来ると集客力が上がる。

るのではないか。

OB グループ

前提として、南海トラフの注意情報が出たときに水がなくなったことを考えると、災害を身近に感じさせることが大切。そのために徹底的に風水害の体験ブースを設けるべき。

・開催日 (When)

1 1月9日が令和7年度は日曜日なので、そこが良いのではないか。

・開催場所 (Where)

体験を多くするために広い場所が良いので、高岡中学校で開催するのが良い。

・ブース出展団体 (Who)

主体として市に頑張ってほしい。

・どのようなブースを出展してもらうか (How)

地震体験として防サイ君、愛工大のVR体験が必要ではないか。風の体験として大きな扇風機を持ってきて風速何 m だと危険なのかを体験してもらう。水害体験として、プールに車を沈めて水の中だと扉が開かないことを見てもらう。火災体験として煙道体験も良いと思う。建物の倒壊という視点から木や紙で建物を組んでどうなると倒れるかを体験してもらう。また開催場所を高岡中学校としたのは給水装置があるため、それも活用できるかと思う。

OC グループ

・開催日 (When)

土日の春か秋ごろが良いのではないか。

・開催場所 (Where)

中心である若林交流館が良い。電車やバスのような公共交通機関も活用できるため。

・ブース出展団体 (Who) ・どのようなブースを出展してもらうか (How)

トヨタのPHVを扱う部署を招き、災害時に給電できることをPRしてもらう。非常食を食べる前に腐らせてしまう問題があるので、循環型社会推進課に非常食のアレンジレシピを紹介してもらう。動物愛護センターにペットの防災に加えて、里親募集もしてもらう。愛工大のVR体験は人気が出そうなので呼んだ方が良いのではないか。メグリアを招いて非常食体験をすると興味がある人が集まるのではないか。消防団のファイヤーガード隊による親子で学ぶ体験があると大人も子どもも参加しやすいと思う。若林東小学校では防災の勉強をしているとのことなので、資料の展示またはもし子どもが来たら発表してもらうことも可能ではないか。防サイ君で地震を体験できるようにしてほしい。

★次回開催

第6回定例会：令和6年9月20日（金）午後7時から 場所：若林交流館多目的ホール